

## 講演会 報告

2014年7月19日(土) 15:30~16:30 場所 大学会館 3階 第2会議室  
講師 : 菊池浩明 専任教授 (総合数理学部 先端メディアサイエンス学科)  
テーマ : 「インターネットセキュリティの最先端」

明治大学工学部電子通信工学科を卒業後、研究分野でご活躍され、2013年に明治大学に着任された菊池教授により、今回のために準備頂いたオリジナルコンテンツによる聴衆を引き込む熱い授業。いや、講演を頂きました。



近年社会問題になった情報セキュリティ事故の実例を題材に、なぜそうなったのか？何が問題だったのか？どうしていけばよいのか？を、ビッグデータの活用、データ分析、データ処理、法律、人の心理、行動意識、といった多面的な問題について分かり易く説明頂き、まさに今行われている、インターネットセキュリティ(情報セキュリティ)に対する最先端を垣間見ることができた、あつと言う間の一時間でした。

ビッグデータから有用な情報を得て、それを活用することによって人々の利便性を増す、というメリットを生み出すためには、ビッグデータ活用前に個人情報特定に関わる情報成分が取り除かれていることが必要であり、その処理方法や分析方法がすでに研究されていることに驚くとともに、個人情報がどのように活用されているのか分からない、という不安が募るとそれが社会問題として取り上げられることにもなるが、そもそも自らの個人情報開示によって得られるものを認識している場合は、個人情報提供を人は問題視しにくい、といった別の面もあるということも知り、とにかく興味深く勉強になった講演でした。出席した役員からも、活発な質問や意見が出され、先生はその一つ一つにわかりやすく丁寧にお答えくださいました。



後日、菊池教授から当父母会宛にお便りを頂きました。明治愛に溢れていて大変感銘を受けました。こんなみなさんのご支援によって今の明治の人氣が支えられていることを痛感しました。この楽しさを是非学生に伝えたいと強く思いました。みなさんそれぞれの仕事の中でセキュリティに関する問題意識をお持ちでおられて、鋭い質問の数々に感心しました。社会的な要請と責任を強く感じて、研究と教育を進めて参ります。と、ありました。

菊池教授、楽しい講演を有り難う御座いました。更なるご活躍とご研究の社会への貢献を期待しております。

広報 東田